

10. 教科外活動

目的：学校内・外での経験や学びを通じて広い知的視野と豊かな情操、協調性や主体性を育成する。

「表9」教科外活動

項目	予定時間			時期	ねらい
	1年	2年	3年		
入学式準備	/	2	2	4月	新入生のこれからの学習への誓いの場、学生と教職員との出会いの場とする。上級生は歓迎の意を表す。
入学式	4	4	4	4月	
交流会	16	16	16	通年	① 新入生歓迎会 ② 技術交流会 ③ スポーツ大会 ④ 予餞会 ⑤ 学年レクリエーション 上記を通して、学生同士の交流の場を設け、親睦を深める。行事ごとに上級性が主体となり企画と運営を行い、お互いへの思いやりの心を育む。
入学時オリエンテーション	10	/	/	4月	入学時に3年間のカリキュラムガイダンス、クラス運営、学校案内等を行い、学校生活の導入とする。
学年ガイダンス	4	2	2	4月	1年間のカリキュラムを再確認し、学生が自主的に学習計画を立てるための指針とする。
HR	20	20	20	通年	クラスの活動について主体的に話し合い、問題を解決する能力を養う。全学年での大掃除を通して、規律性や責任感、また助け合いの精神を育む。さらに、教員、学生の相互理解を深める場とする。
大掃除	6	6	6	4・7・ 12・3月	
防災訓練 ・安全教育	4	4	4	8月	災害に対する意識を高め、防災・安全への心構えと災害発生時の対処法を学ぶ。
健康診断	4	4	4	4・10 月	学生の健康状態を把握し、学生個々に健康管理についての意識づけをする。
オープン スクール準備	20	20	/	5～ 7月	学校全体での交流の場にすると共に、日頃支援して頂いている地域の方や高校生などとの親睦の場とする。学生自治会を中心に日常の学習や研究の成果を発表し、学生の自主性を高める機会とする。
オープン スクール	8	8	/	7月	
学会参加	8	8	8	10月	看護学会に参加し、最新の学術や関心の高い知識や技術に触れる機会を設ける。生涯にわたり学び続け、自己開発するための動機づけとする。
看護を考える日 準備	16	2	2	10・ 11月	看護の意義を考えると共に、看護学生としての自覚を高める。
看護を考える日	4	4	4	11月	

項目	予定時間			時期	ねらい
	1年	2年	3年		
解剖体見学	6			1月	“いのちを学習する”という重みや自覚を再確認する場とする。
実習オリエンテーション	16	22	2	各実習前	領域別実習を進めるための指針とする。
実習準備	30	40	50	各実習前	領域別実習に向けて、知識や技術を確認・習得する。十分な準備を行い、実習に臨むことができる。
実習評価・まとめ	12	40	50	通年	実習を振り返り、学びをまとめ、課題を整理する。
国家試験対策	30	60	120	通年	専門家を目指すための学習方法を知り、主体的な実践を促す。実践の過程では、クラスメイトと協力して学ぶ意義に気がつくこともねらいとする。
特別講演	4	4	4	通年	感性を深め、物の見方や思考の視野を広げ、実践的な看護活動に結びつけて考えることができる内容を学ぶ。
就職ガイダンス	6	10	10	通年	卒業後の具体的な進路について考えることをねらいとする。
卒業式準備	4	4	4	3月	式典を通して祝福と激励を受け、卒業して行くものとしての責任と自覚をもつ。
卒業式	4	4	4	3月	
単位認定試験	42	30	10	通年	必要な単位を修得するために行う。